

# 石川県 鉱工業生産統計

(平成27年基準指數、生産動態統計調査)

令和3年



石川県県民文化スポーツ部  
女性活躍・県民協働課統計情報室



# 目 次

## 鉱工業指数

1 鉱工業指数作成要領	1
2 鉱工業生産の動向	10
(1) 本県の動向	10
(2) 本県の主要業種生産概況	14
① 機械工業	14
② 繊維工業	14
③ 特產品工業	17
(3) 特殊分類(財別)鉱工業生産の動向	18
(4) 在庫循環図から見た景気動向	19
3 鉱工業指数表	20
(1) 業種分類別鉱工業指数	20
① 生産	20
② 出荷	24
③ 在庫	28
(2) 特殊分類別鉱工業指数	32
① 生産	32
② 出荷	34
③ 在庫	36
4 生産動態統計表 (参考)	
(1) 織物生産	38
(2) 染色整理	40
(3) 銑鉄鋸物	41

(利用上の注意)

- 1 統計表等に用いる符号は次のとおりである。

「—」 … 該当数値なし。  
「▲」 … マイナスの数値。  
「X」 … 秘匿した数値。(秘匿した数値とは、掲載すると個々の申告者の秘密がもれる恐れのある1又は2の事業所に関する数値。または、前後の関係から1又は2の事業所の数値が判明する数値。)
- 2 生産動態統計表のうち、合計と内訳が一致しないものについては、1又は2の事業所が含まれ、表示できない品目があるためである。
- 3 統計表中の数値は単位未満を四捨五入してあるので、合計と内訳が一致しない場合がある。

月次の公表は、下記石川県統計情報室ホームページで見ることが出来ます。

統計情報室ホームページアドレス

[https://toukei.pref.ishikawa.lg.jp/search/min.asp?sc\\_id=115&s\\_id=5](https://toukei.pref.ishikawa.lg.jp/search/min.asp?sc_id=115&s_id=5)

# 鉱工業指數

## 1 鉱工業指數作成要領

### (1) 基準年次

平成27年

### (2) 作成指數

①生産指數(付加価値額ウエイト)(以下「生産指數」という。)

②生産者出荷指數(以下「出荷指數」という。)

③生産者製品在庫指數(以下「在庫指數」という。)

### (3) 採用品目数

指數の種類	製造工業	鉱業	計
生産	142	2	144
出荷	142	2	144
在庫	62	0	62

(別表1参照)

### (4) 分類

#### ①業種分類

基本的には、日本標準産業分類に基づくが、一部利用上の便宜のため組み替えを行った。組み替えは次のとおりである。

(ア) 「はん用機械器具製造業」「生産用機械器具製造業」「業務用機械製造業」「電子部品・デバイス・電子回路製造業」「電気機械器具製造業」「情報通信機械器具製造業」「輸送用機械器具製造業」を統合して、「機械工業」とした。

(イ) 「はん用機械器具製造業」「生産用機械器具製造業」「業務用機械製造業」を統合して「汎用・生産用・業務用機械工業」とした。

(ウ) 「電子部品・デバイス・電子回路製造業」「電気機械器具製造業」「情報通信機械器具製造業」を統合して、「電気機械工業」とした。

(エ) 「電子部品・デバイス・電子回路製造業」「情報通信機械器具製造業」を統合して、「情報通信機械器具・電子部品・デバイス工業」とした。

(オ) 「家具・装備品製造業」「石油製品・石炭製品製造業」「木材・木製品製造業(家具を除く)」「その他の製造業」を統合して「その他の工業」とした。

(カ) 「食料品製造業」に、「飲料・たばこ・飼料製造業」を追加して、「食料品工業」とした。

(別表1参照)

別表 1

## 業種別ウエイト及び品目数

業 種	生産指数		出荷指数		在庫指数	
	ウエイト	品目数	ウエイト	品目数	ウエイト	品目数
鉱工業総合	10,000.0	144	10,000.0	144	10,000.0	62
製造工業	9,999.7	142	9,999.8	142	10,000.0	62
鉄鋼業	159.7	9	186.9	9	195.2	4
非鉄金属工業	115.8	3	136.2	3	33.3	1
金属製品工業	357.8	10	373.0	10	252.9	2
機械工業	5,124.3	62	6,031.3	62	6,316.5	19
汎用・生産用・業務用機械工業	2,286.4	35	2,739.0	35	3,575.9	10
汎用機械工業	373.0	11	342.0	11	185.0	1
生産用機械工業	1,845.1	21	2,315.8	21	3,341.5	8
業務用機械工業	68.3	3	81.2	3	49.4	1
電気機械工業	2,401.9	23	2,762.4	23	2,555.1	7
電気機械器具工業	252.6	8	299.0	8	152.0	3
情報通信機械器具・電子部品・デバイス工業	2,149.3	15	2,463.4	15	2,403.1	4
輸送機械工業	436.0	4	529.9	4	185.5	2
窯業・土石製品工業	370.2	9	226.1	9	396.2	6
化学工業	816.1	6	527.7	6	340.7	4
プラスチック製品工業	251.7	6	215.9	6	180.6	6
パルプ・紙・紙加工品工業	74.0	5	83.8	5	147.2	5
繊維工業	855.1	15	756.7	15	955.3	10
食料品工業	750.6	12	685.2	12	626.3	3
その他の工業	1,124.4	5	777.0	5	555.8	2
鉱業	0.3	2	0.2	2	0.0	0

## ②特殊分類

特殊分類は、採用品目を用途別に分類したもので、各財別ウエイト及び品目数は次のとおりである。

財別	生産指標		出荷指標		在庫指標	
	ウエイト	品目数	ウエイト	品目数	ウエイト	品目数
鉱工業総合	10,000.0	144	10,000.0	144	10,000.0	62
最終需要財	5,803.5	75	5,753.4	75	5,439.7	27
投資財	4,038.5	57	4,435.3	57	4,956.9	23
資本財	3,454.7	39	3,905.9	39	4,413.9	13
建設財	583.8	18	529.4	18	543.0	10
消費財	1,765.0	18	1,318.1	18	482.8	4
耐久消費財	188.4	2	122.2	2	6.7	1
非耐久消費財	1,576.6	16	1,195.9	16	476.1	3
生産財	4,196.5	69	4,246.6	69	4,560.3	35
鉱工業用生産財	4,099.1	65	4,182.5	65	4,523.8	34
その他用生産財	97.4	4	64.1	4	36.5	1

## 用語解説

- 最終需要財 ······ 鉱工業又は他の産業に原材料等として投入されない最終製品。ただし、建設財を含み、企業消費財を除く。
- 投資財 ······ 資本財と建設財の合計。
- 資本財 ······ 家計以外で購入される製品で、原則として想定耐用年数が1年以上で比較的購入単価の高いもの。
- 建設財 ······ 建築工事用の資材及び衛生用陶磁器等の建築物に付随する内装品及び土木工事の資材。
- 消費財 ······ 家計で購入される製品(耐久消費財と非耐久消費財の合計)。
- 耐久消費財 ······ 原則として想定耐用年数が1年以上で比較的購入価格が高いもの。
- 非耐久消費財 ······ 原則として想定耐用年数が1年未満で比較的購入価格が低いもの。
- 生産財 ······ 鉱工業及び生産工程に原材料等として投入される製品。ただし、企業消費財を含み、建設財を除く。
- 鉱工業用生産財 ···· 鉱工業の生産工程に原材料、燃料、部品、容器、消耗品、工具等として再投入される製品。
- その他用生産財 ···· 非鉱工業用の原材料、燃料、容器、消耗品及び企業消費財。

### (5) ウエイト算出方法

業種別のウエイトは、「平成28年経済センサス活動調査」を基礎データとして、指数の業種分類に適合するよう組替えを行った上で算定した。

また、品目別のウエイトは、「経済センサス活動調査」のほか「経済産業省生産動態統計調査」などにより単価・金額等を推計し、業種別のウエイトを採用品目の金額構成比により按分した。

(別表2参照)

### (6) 指数算出方法

個別品目の指数は、平成27年の平均の生産量、出荷量、在庫量を基準(100.0)として、比較月の生産量、出荷量、在庫量を指数化する。総合指数及び各業種指数は基準時ウエイトで個別指数を加重平均するラスパイレス方式による。

$$\text{個別指数} = \frac{\text{比較時数量}}{\text{基準時数量(平成27年の月平均数量)}} \times 100$$

$$\text{総合及び各業種指数} = \frac{(\text{個別指数} \times \text{基準時ウエイト})\text{の総和}}{\text{基準時ウエイトの総和}}$$

### (7) 季節調整済指数

季節調整済指数は原指数を季節指数で除することにより、季節変動を除去した指数である。

なお、季節指数はセンサス局法X-12-ARIMA(Ver.0.2.10)により算出した。

### 資料の出所

- ① 鉱工業製品一般 . . . . . 経済産業省、県統計情報室
- ② 清酒・冷凍食品 . . . . . 中部経済産業局調査課
- ③ 普通合板 . . . . . 北陸農政局統計部生産流通消費統計課
- ④ 製材品、乳製品 . . . . . 農林水産省統計
- ⑤ 医薬品 . . . . . 厚生労働省
- ⑥ 牛肉・豚肉 . . . . . 金沢市保健所衛生指導課
- ⑦ 味噌、醤油、打はく、漆器、生コンクリート . . . . . 関係協同組合

別表2

## 採用品目別ウエイト一覧表

	単位	特殊分類 格付	生産指 付加価値額 数ウエイト	出荷指 出荷額ウエイト	在庫指 在庫額ウエイト
鉱工業総合			10,000.0	10,000.0	10,000.0
製造工業			9,999.7	9,999.8	10,000.0
鉄鋼業			159.7	186.9	195.2
普通鋼粗鋼	t	鉱生	0.1	0.1	-
特殊鋼粗鋼	t	鉱生	0.4	0.7	-
冷間ロール成型鋼	t	建	2.4	8.0	22.1
特殊鋼熱間鋼管	t	鉱生	0.4	1.4	20.5
特殊鋼冷間鋼管	t	鉱生	6.7	5.8	59.8
銑鉄鋳物	t	鉱生	31.7	35.1	92.8
精密鋳造品	kg	鉱生	83.2	75.3	-
鋳鋼	t	鉱生	1.8	2.9	-
鍛工品	t	鉱生	33.0	57.6	-
非鉄金属工業			115.8	136.2	33.3
アルミニウム圧延製品	t	鉱生	83.0	64.1	-
電力用電線・ケーブル	導体t	資	15.3	60.1	33.3
銅合金鋳物	kg	鉱生	17.5	12.0	-
金属製品工業			357.8	373.0	252.9
作業工具	個	そ生	7.4	4.7	-
鉄骨	t	建	55.6	77.0	-
建築用金属製品	t	建	26.0	24.7	-
アルミニウムサッシ	t	建	74.7	62.6	202.1
金属線製品	t	建	36.0	33.6	50.8
ボルト・ナット	t	鉱生	68.7	83.5	-
金庫とびら	t	資	3.4	2.7	-
打はく	千枚	鉱生	35.2	43.8	-
管継手	千個	建	13.3	11.6	-
産業用軽金属製品	kg	鉱生	37.5	28.8	-
機械工業			5,124.3	6,031.3	6,316.5
汎用・生産用・業務用機械工業			2,286.4	2,739.0	3,575.9
汎用機械工業			373.0	342.0	185.0
天井走行クレーン	t	資	3.3	2.7	-
巻上機	台	資	3.8	3.6	-
チェーンコンベア	t	資	67.9	57.8	-
ローラーコンベア	t	資	3.8	3.2	-
他のコンベア	t	資	42.2	36.0	-
エレベータ	式	建	4.5	3.3	-
変速機	kg	鉱生	0.4	0.4	-
歯車	kg	鉱生	1.7	1.4	-
チェーン	kg	鉱生	159.8	133.5	-
軸受	万個	鉱生	64.9	68.7	185.0
油圧シリンダ	千円	鉱生	20.7	31.4	-

	単位	特殊分類格付	生産指數 付加価値額ウエイト	出荷指數 出荷額ウエイト	在庫指數 在庫額ウエイト
生産用機械工業			1,845.1	2,315.8	3,341.5
ショベル	台	資	188.8	321.3	836.2
グレーダ・スクレーパ	台	資	75.1	128.7	109.8
積込機	台	資	0.4	0.6	-
不整地用運搬車	台	資	6.0	10.2	-
ブルドーザー	台	資	223.5	371.4	1,601.9
数値制御旋盤	t	資	136.6	143.8	-
数値制御専用機	t	資	52.1	49.6	-
数値制御工作機械	t	資	143.4	123.5	-
液圧プレス	t	資	8.5	14.3	92.0
機械プレス	t	資	166.8	237.0	683.0
せん断機	台	資	2.2	1.8	-
ペンディングマシン	台	資	8.7	7.5	-
紡績機械	百万円	資	73.1	68.1	-
織機	百万円	資	153.2	148.1	-
準備機械	百万円	資	352.7	314.7	-
木工機械	台	資	0.2	0.2	4.5
半導体製造装置用関連装置	kg	資	28.9	16.2	-
金型	kg	資	14.1	10.8	-
個装・内装機械	台	資	186.0	327.2	12.6
超硬工具	個	鉱生	17.0	13.8	1.5
産業用ロボット	百万円	資	7.8	7.0	-
業務用機械工業			68.3	81.2	49.4
業務用洗濯機	台	資	42.8	55.5	49.4
精密測定機器	台	資	19.5	18.3	-
医療材料	千円	そ生	6.0	7.4	-
電気機械工業			2,401.9	2,762.4	2,555.1
電気機械器具工業			252.6	299.0	152.0
配電盤	面	資	64.6	78.0	-
制御装置	台	資	52.2	61.9	-
分電盤	台	資	70.2	88.5	-
電力変換装置	台	資	15.7	16.1	-
配線器具	個	建	22.0	17.3	104.3
電気照明器具	百万円	建	15.9	25.1	-
電気温水器	台	耐消	6.3	7.7	6.7
電力量計	個	資	5.7	4.4	41.0
情報通信機械器具・電子部品・デバイス工業			2,149.3	2,463.4	2,403.1
電子計算機及び関連装置	百万円	資	242.9	383.2	-
その他の電子応用装置	百万円	資	59.0	48.2	-
半導体素子	千個	鉱生	341.1	281.7	196.3
集積回路	百万円	鉱生	3.8	12.5	-
厚膜IC	千個	鉱生	4.1	13.9	20.6
金属化有機フィルムコンデンサ	千個	鉱生	0.8	0.6	-

	単位	特殊分類格付	生産指數 付加価値額ウエイト	出荷指數 出荷額ウエイト	在庫指數 在庫額ウエイト
セラミックコンデンサ	千個	鉱生	1.2	0.8	-
複合部品(フィルタを含む)	千個	鉱生	518.0	400.3	-
リジッド片面配線板	m2	鉱生	1.0	0.4	-
リジット両面配線板	m2	鉱生	0.7	0.3	-
プリント配線実装基板	千個	鉱生	14.7	25.3	-
モジュール実装基板	千個	鉱生	70.3	66.7	-
抵抗器	千個	鉱生	6.1	4.8	-
アクティブ型大型液晶素子	百万円	鉱生	25.4	35.6	693.4
アクティブ型中・小型液晶素子	百万円	鉱生	860.2	1,189.1	1,492.8
輸送機械工業			436.0	529.9	185.5
バスボデー	台	鉱生	146.1	232.8	-
特装ボデー	台	鉱生	63.6	101.4	-
ショベルトラック	台	資	226.2	195.6	185.4
自転車用リム	組	鉱生	0.1	0.1	0.1
窯業・土石製品工業			370.2	226.1	396.2
生コンクリート	m3	建	106.9	102.0	-
護岸用コンクリートブロック	t	建	0.3	0.2	4.5
道路用コンクリート製品	t	建	3.8	2.2	22.9
陶磁器・台所用品	kg	非耐消	14.7	5.1	-
耐火レンガ	kg	鉱生	7.8	12.7	78.7
不定型耐火物	kg	鉱生	0.4	0.5	0.9
けいそう土・同製品	t	建	6.6	2.8	-
触媒担体・セラミックフィルタ	kg	鉱生	219.0	95.8	269.4
ほうろう鉄器	kg	建	10.7	4.8	19.8
化学工業			816.1	527.7	340.7
プラスチック樹脂	t	鉱生	6.8	10.7	316.4
漂白剤	t	非耐消	0.1	0.1	1.1
界面活性剤	t	鉱生	0.9	0.7	15.9
柔軟仕上剤	t	鉱生	0.4	0.3	7.3
医薬品	千円	非耐消	807.7	515.7	-
化学石こう	t	鉱生	0.2	0.2	-
プラスチック製品工業			251.7	215.9	180.6
合成皮革	t	鉱生	43.1	37.9	55.3
機械器具部品	t	鉱生	62.2	49.7	22.9
強化製品(型物)	t	建	2.8	2.4	3.0
浄化槽	個	建	12.1	9.7	11.5
中空成形用器	t	鉱生	33.8	43.4	6.9
他のプラスチック製品	t	鉱生	97.7	72.8	81.0
パルプ・紙・紙加工品工業			74.0	83.8	147.2

	単位	特殊分類格付	生産指數 付加価値額ウエイト	出荷指數 出荷額ウエイト	在庫指數 在庫額ウエイト
薄葉紙	t	そ生	13.4	11.0	36.5
雑種紙	t	鉱生	3.9	4.7	15.3
板紙	t	鉱生	15.5	40.4	88.5
段ボールシート	千m <sup>2</sup>	鉱生	23.0	5.0	4.4
段ボール箱	千m <sup>2</sup>	鉱生	18.2	22.7	2.5
織維工業			855.1	756.7	955.3
合織糸	t	鉱生	3.7	2.3	-
絹織物	m <sup>2</sup>	鉱生	1.8	1.1	3.5
人絹織物	m <sup>2</sup>	鉱生	37.7	20.1	10.4
合成織維織物	m <sup>2</sup>	鉱生	379.8	429.2	336.1
ニット生地	kg	鉱生	16.6	13.2	2.9
織物染色整理	千m <sup>2</sup>	鉱生	168.4	107.3	72.8
ニット生地染色整理	千m <sup>2</sup>	鉱生	44.1	33.4	22.6
漁網・陸上網	kg	資	6.6	8.7	311.0
レース生地	m <sup>2</sup>	鉱生	3.3	2.6	69.5
組ひも	kg	鉱生	10.1	5.0	-
細幅織物	kg	鉱生	9.4	6.8	25.2
不織布	kg	鉱生	18.2	24.7	-
織物外衣	点	非耐消	8.2	3.6	-
ニット外衣	デカ	非耐消	6.1	3.7	-
化学織維	t	鉱生	141.1	95.0	101.3
食料品工業			750.6	685.2	626.3
牛肉	t	非耐消	95.1	57.2	-
豚肉	t	非耐消	36.7	22.1	-
肉製品	t	非耐消	32.5	34.3	113.0
乳製品	t	非耐消	115.8	153.1	-
水産練製品	t	非耐消	145.2	148.8	-
味噌	t	非耐消	10.2	7.3	362.0
醤油	kl	非耐消	13.4	9.0	-
製粉	t	鉱生	10.8	17.5	151.3
食パン	t	非耐消	10.7	5.9	-
菓子類	千円	非耐消	165.2	139.8	-
清酒	kl	非耐消	103.7	82.0	-
冷凍食品	kg	非耐消	11.3	8.2	-
その他の工業			1,124.4	777.0	555.8
金属製家具	m <sup>2</sup>	資	681.5	479.4	453.8

	単位	特殊分類格付	生産指數 付加価値額ウエイト	出荷指數 出荷額ウエイト	在庫指數 在庫額ウエイト
舗装材	t	建	19.3	21.2	-
漆器	万円	耐消	182.1	114.5	-
普通合板	m3	建	170.9	120.9	102.0
印刷製品	百万円	そ生	70.6	41.0	-
鉱業			0.3	0.2	-
ろう石	t	鉱生	0.1	0.1	-
けい砂	t	鉱生	0.2	0.1	-

(注) 特殊分類名称

資.....資本財  
建.....建設財

耐消.....耐久消費財  
非耐消.....非耐久消費財

鉱生.....鉱工業生産財  
そ生.....その他用生産財

## 2 鉱工業生産の動向

### (1) 本県の動向

#### ①生産

令和3年の本県鉱工業生産指数（平成27年=100）は、93.6となり、前年比13.0%と4年ぶりの上昇となった。

生産指数の年間推移を四半期別の前期比（季節調整済指数）でみると、I期は6.1%上昇、II期は12.7%上昇、III期は▲2.7%低下、IV期は▲2.0%低下した。（表1参照）

業種別に生産指数の前年比をみると、金属製品工業（▲9.7%）、電気機械器具工業（▲10.4%）、鉱業（▲1.6%）の3業種が低下した。

その他、鉄工業（16.2%）、非鉄金属工業（8.8%）、汎用機械工業（17.4%）、生産用機械工業（38.9%）、業務用機械工業（37.9%）、情報通信機械器具・電子部品・デバイス工業（11.0%）、輸送機械工業（10.2%）、窯業・土石製品工業（14.0%）、化学工業（9.3%）、プラスチック製品工業（9.8%）、パルプ・紙・紙加工品工業（7.9%）、繊維工業（4.5%）、食料品工業（1.3%）、その他工業（7.6%）の14業種は上昇した。（表2参照）

寄与度でみると、ほとんどの業種が上昇に寄与している。（図4参照）

#### ②出荷

出荷指数は、90.1となり、前年比12.9%の上昇と4年ぶりの上昇となった。

年間推移を四半期別の前期比（季節調整済指数）でみると、I期は7.2%上昇、II期は15.0%上昇、III期は▲4.6%低下、IV期は▲2.3%低下した。（表1参照）

#### ③在庫

在庫指数は、56.8となり、前年比▲23.6%低下と2年連続の低下となった。

年間推移を四半期別の前期比（季節調整済指数）でみると、I期は▲10.5%低下、II期は▲2.4%低下、III期は8.9%上昇、IV期は▲12.8%低下した。（表1参照）

表1 年次別、四半期別鉱工業指数及び前年(期)比

(平成27年=100)

区分	項目 年(期)	生産		出荷		在庫	
		指数	前年(期)比(%)	指数	前年(期)比(%)	指数	前年(期)比(%)
石川県	平成29年	108.4	5.8	109.9	8.6	111.1	7.2
	30年	106.5	▲ 1.8	105.7	▲ 3.8	87.0	▲ 21.7
	令和元年	100.5	▲ 5.6	97.1	▲ 8.1	92.3	6.1
	2年	82.8	▲ 17.6	79.8	▲ 17.8	74.3	▲ 19.5
	3年	93.6	13.0	90.1	12.9	56.8	▲ 23.6
	3年 I期	87.2	6.1	83.6	7.2	57.4	▲ 10.5
	II期	98.3	12.7	96.1	15.0	56.0	▲ 2.4
	III期	95.6	▲ 2.7	91.7	▲ 4.6	61.0	8.9
	IV期	93.7	▲ 2.0	89.6	▲ 2.3	53.2	▲ 12.8
	平成30年	103.1	3.1	102.2	2.5	98.8	4.1
全国	30年	104.2	1.1	103	0.8	100.5	1.7
	令和元年	101.1	▲ 3.0	100.2	▲ 2.7	101.7	1.2
	2年	90.6	▲ 10.4	89.6	▲ 10.6	93.2	▲ 8.4
	3年	95.7	5.6	93.7	4.6	97.8	4.9
	3年 I期	96.3	2.6	94.5	1.6	94.5	▲ 1.6
	II期	96.5	0.2	95.3	0.8	95.7	1.3
	III期	94.7	▲ 1.9	92.2	▲ 3.3	97.9	2.3
	IV期	94.9	0.2	92.4	0.2	99.9	2.0
	平成30年	103.1	3.1	102.2	2.5	98.8	4.1
	令和元年	101.1	▲ 3.0	100.2	▲ 2.7	101.7	1.2

(注) 年指数は原指数、期指数は季節調整済指数である。

図1 四半期別鉱工業指数の推移(生産)

(指数)

(平成27年=100)

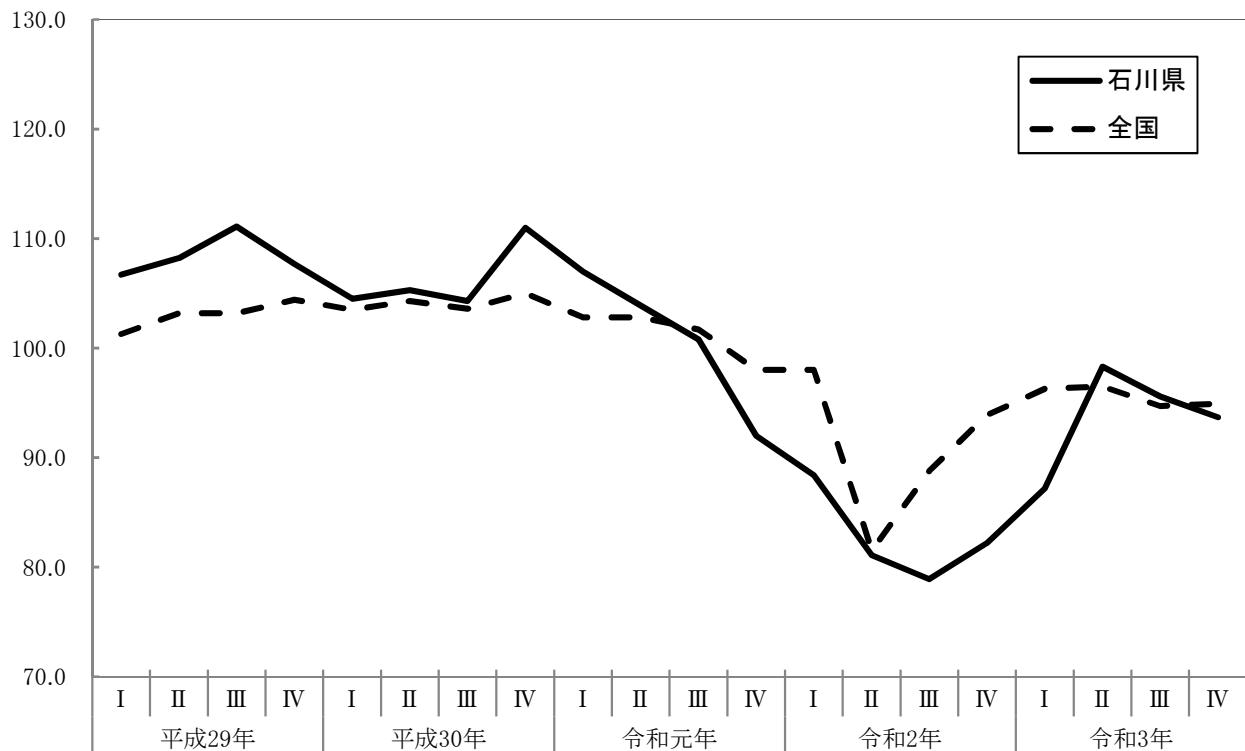


図2 四半期別鉱工業指数の推移(出荷)

(指標)

(平成27年=100)

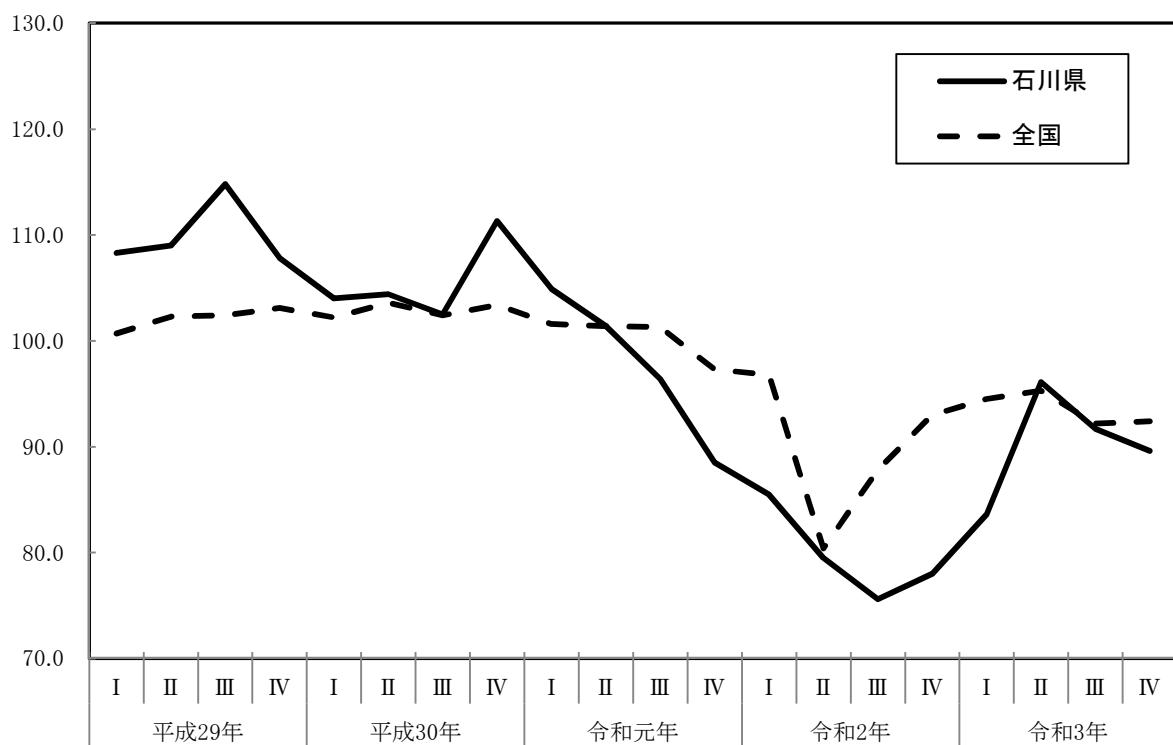


図3 四半期別鉱工業指数の推移(在庫)

(指標)

(平成27年=100)

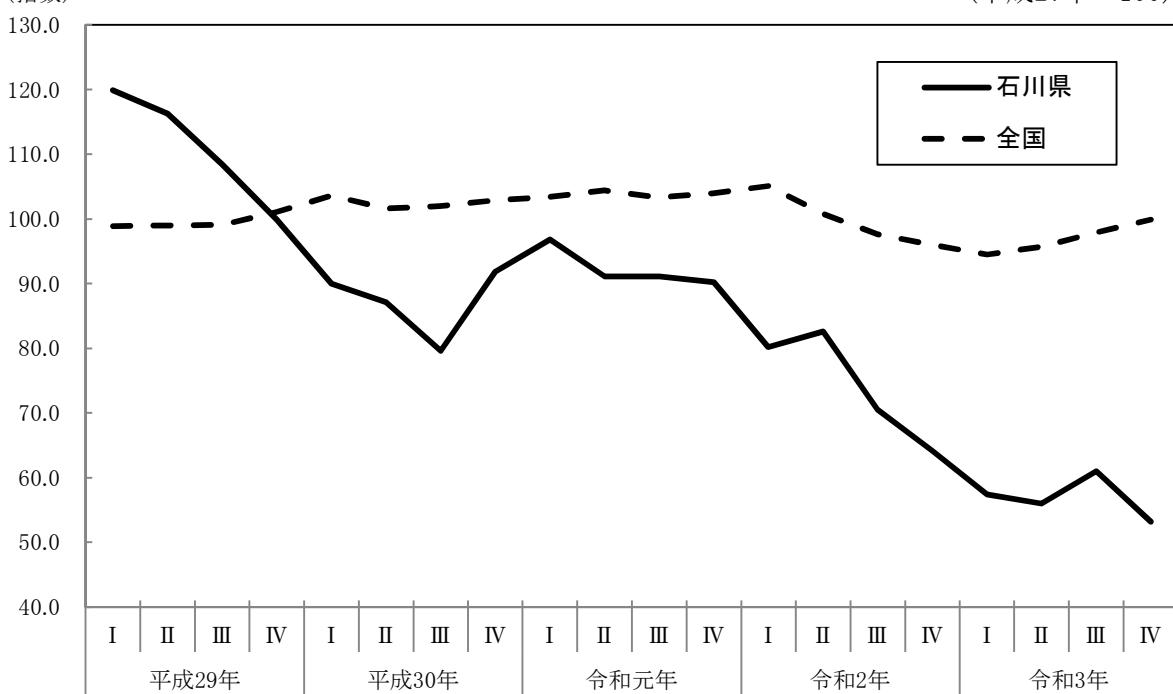
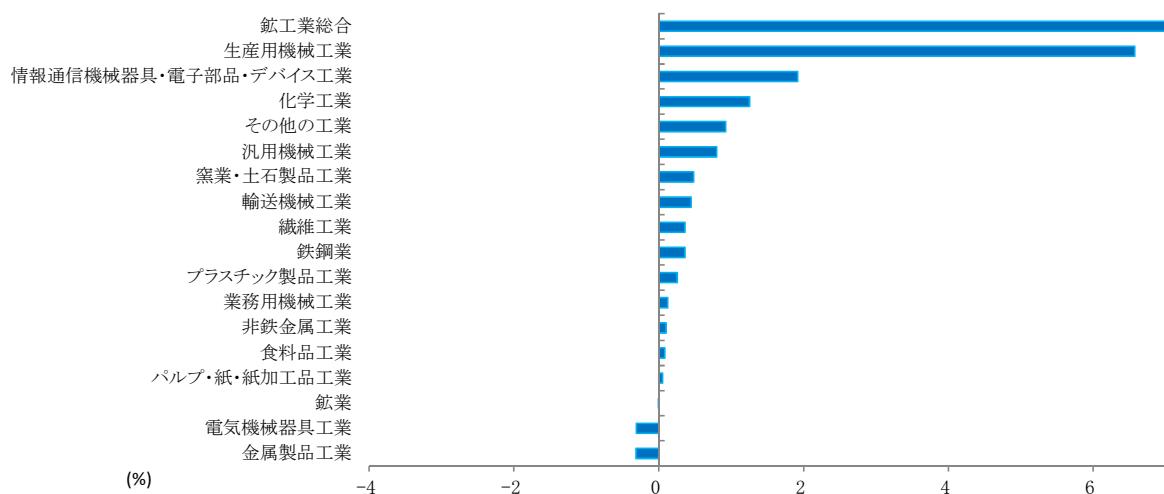


図4 鉱工業生産の前年比に対する業種別寄与度



(注)寄与度とは、総合の増減分に対してその内訳である業種の増減分がどれだけであったかを示したもの

表2 業種別、年次別、四半期別生産指數及び前年(期)比

(平成27年=100)

項目 年(期) 業種	生産指數											
	令和 2年 IV期	令和 3年	前年比 (%)	I期	前期比 (%)	II期	前期比 (%)	III期	前期比 (%)	IV期	前期比 (%)	
鉱工業総合	82.8	82.2	93.6	13.0	87.2	6.1	98.3	12.7	95.6	▲ 2.7	93.7	▲ 2.0
製造工業	82.8	82.2	93.6	13.0	87.2	6.1	98.3	12.7	95.6	▲ 2.7	93.7	▲ 2.0
鉄鋼業	115.2	116.8	133.9	16.2	135.7	16.2	132.9	▲ 2.1	129.5	▲ 2.6	137.1	5.9
非鉄金属工業	81.9	77.8	89.1	8.8	84.3	8.4	91.3	8.3	91.8	0.5	89.2	▲ 2.8
金属製品工業	75.3	76.6	68.0	▲ 9.7	69.4	▲ 9.4	66.4	▲ 4.3	69.1	4.1	67.3	▲ 2.6
機械工業	75.3	70.4	90.7	20.5	82.1	16.6	98.8	20.3	96.3	▲ 2.5	86.8	▲ 9.9
汎用・生産用・ 業務用機械工業	79.1	72.1	106.3	34.4	89.9	24.7	106.5	18.5	118.5	11.3	111.7	▲ 5.7
汎用機械工業	102.5	93.5	120.3	17.4	109.0	16.6	124.6	14.3	129.1	3.6	118.8	▲ 8.0
生産用機械工業	75.8	69.9	105.3	38.9	87.3	24.9	105.6	21.0	118.5	12.2	111.3	▲ 6.1
業務用機械工業	40.4	27.7	55.7	37.9	62.2	124.5	42.3	▲ 32.0	60.1	42.1	59.8	▲ 0.5
電気機械工業	70.2	66.3	75.7	7.8	74.3	12.1	92.4	24.4	74.2	▲ 19.7	64.9	▲ 12.5
電気機械器具工業	96.8	90.2	86.7	▲ 10.4	87.7	▲ 2.8	86.0	▲ 1.9	81.3	▲ 5.5	91.6	12.7
情報通信機械器具・ 電子部品・デバイス工業	67.0	63.7	74.4	11.0	72.8	14.3	92.3	26.8	73.7	▲ 20.2	62.1	▲ 15.7
輸送機械工業	83.7	82.8	92.2	10.2	88.7	7.1	88.1	▲ 0.7	96.9	10.0	94.8	▲ 2.2
窯業・土石製品工業	76.5	82.6	87.2	14.0	92.3	11.7	95.9	3.9	93.0	▲ 3.0	69.4	▲ 25.4
化学工業	136.9	162.1	149.6	9.3	134.5	▲ 17.0	148.7	10.6	119.5	▲ 19.6	181.0	51.5
プラスチック製品工業	84.9	84.7	93.2	9.8	89.0	5.1	96.1	8.0	95.1	▲ 1.0	92.2	▲ 3.0
パルプ・紙・紙加工品工業	78.0	76.5	84.2	7.9	80.5	5.2	85.3	6.0	84.7	▲ 0.7	85.9	1.4
繊維工業	78.0	71.6	81.5	4.5	75.9	6.0	78.7	3.7	85.6	8.8	85.7	0.1
食料品工業	70.3	73.3	71.2	1.3	71.0	▲ 3.1	70.8	▲ 0.3	70.5	▲ 0.4	72.1	2.3
その他の工業	89.2	91.0	96.0	7.6	94.4	3.7	98.8	4.7	99.1	0.3	92.4	▲ 6.8
鉱業	81.7	79.8	80.4	▲ 1.6	62.9	▲ 21.2	79.9	27.0	77.7	▲ 2.8	90.9	17.0

(注) 年指數は原指數、期指數は季節調整済指數である。

## (2) 本県の主要業種生産概況

### ① 機械工業

令和3年の機械工業の生産指数は90.7で、前年比20.5%の上昇となった。

業種別にみると、汎用・生産用・業務用機械工業106.3（前年比34.4%）、電気機械工業75.7（同7.8%）、輸送機械工業92.2（同10.2%）とすべての業種で上昇した。（表3、図5、図6参照）

**表3 機械工業生産指数及び前年比**

（平成27年=100）

業種 項目	年次 平成29年		年次 平成30年		年次 令和元年		年次 令和2年		年次 令和3年	
	指數	前年比(%)	指數	前年比(%)	指數	前年比(%)	指數	前年比(%)	指數	前年比(%)
機械工業総合	112.3	11.5	106.6	▲ 5.1	92.5	▲ 13.2	75.3	▲ 18.6	90.7	20.5
汎用・生産用・業務用機械工業	107.8	11.9	111.9	3.8	103.7	▲ 7.3	79.1	▲ 23.7	106.3	34.4
汎用機械工業	118.7	3.5	123.3	3.9	128.4	4.1	102.5	▲ 20.2	120.3	17.4
生産用機械工業	105.7	13.9	109.8	3.9	98.8	▲ 10.0	75.8	▲ 23.3	105.3	38.9
業務用機械工業	106.0	15.3	106.0	0.0	100.1	▲ 5.6	40.4	▲ 59.6	55.7	37.9
電気機械工業	112.6	11.9	98.6	▲ 12.4	79.6	▲ 19.3	70.2	▲ 11.8	75.7	7.8
電気機械器具工業	106.7	4.7	103.5	▲ 3.0	106.3	2.7	96.8	▲ 8.9	86.7	▲ 10.4
情報通信機械器具・電子部品・デバイス工業	113.3	12.7	98.0	▲ 13.5	76.4	▲ 22.0	67.0	▲ 12.3	74.4	11.0
輸送機械工業	133.7	8.1	123.0	▲ 8.0	104.8	▲ 14.8	83.7	▲ 20.1	92.2	10.2

### ② 繊維工業

令和3年の繊維工業の生産指数は81.5で、前年比4.5%の上昇となった。

部門別でみると、織物総合73.9（前年比3.9%）、染色整理100.9（同6.8%）とすべての部門で上昇した。

繊維工業の主要品目について前年比をみると、すべてが上昇した。（表4、図5、図6参照）

**表4 繊維工業主要品目生産指数及び前年比**

（平成27年=100）

業種 項目	年次 平成29年		年次 平成30年		年次 令和元年		年次 令和2年		年次 令和3年	
	指數	前年比(%)	指數	前年比(%)	指數	前年比(%)	指數	前年比(%)	指數	前年比(%)
繊維工業	99.9	0.6	98.6	▲ 1.3	98.3	▲ 0.3	78.0	▲ 20.7	81.5	4.5
織物総合	97.4	▲ 2.2	95.2	▲ 2.3	97.4	2.3	71.1	▲ 27.0	73.9	3.9
合成繊維織物	96.5	▲ 2.0	93.3	▲ 3.3	94.4	1.2	73.5	▲ 22.1	78.8	7.2
染色整理	110.5	7.7	111.9	1.3	112.0	0.1	94.5	▲ 15.6	100.9	6.8
織物染色整理	107.5	3.7	106.7	▲ 0.7	106.8	0.1	88.9	▲ 16.8	94.5	6.3
ニット生地染色整理	122.0	24.1	132.1	8.3	131.7	▲ 0.3	116.0	▲ 11.9	125.1	7.8

図5 四半期別総合・機械工業・繊維工業指数の推移(生産)

(指数)

(平成27年=100)

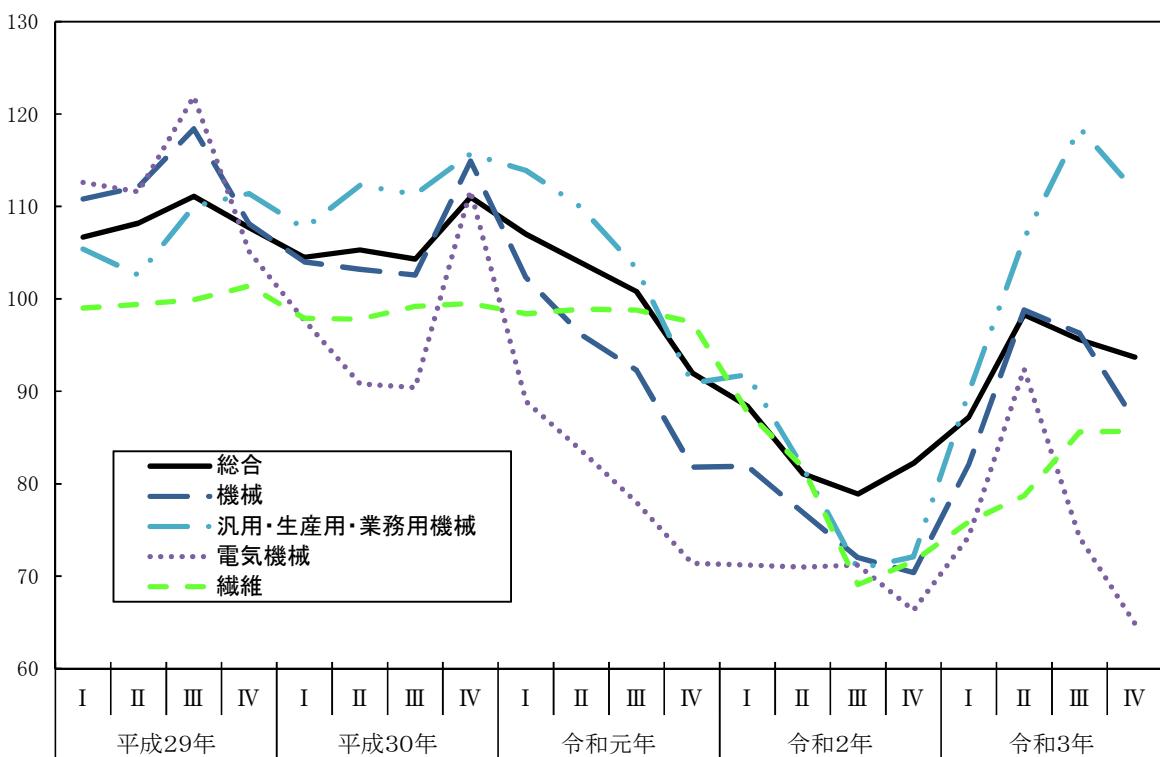


図6 総合・機械工業・繊維工業生産指数前年比の推移

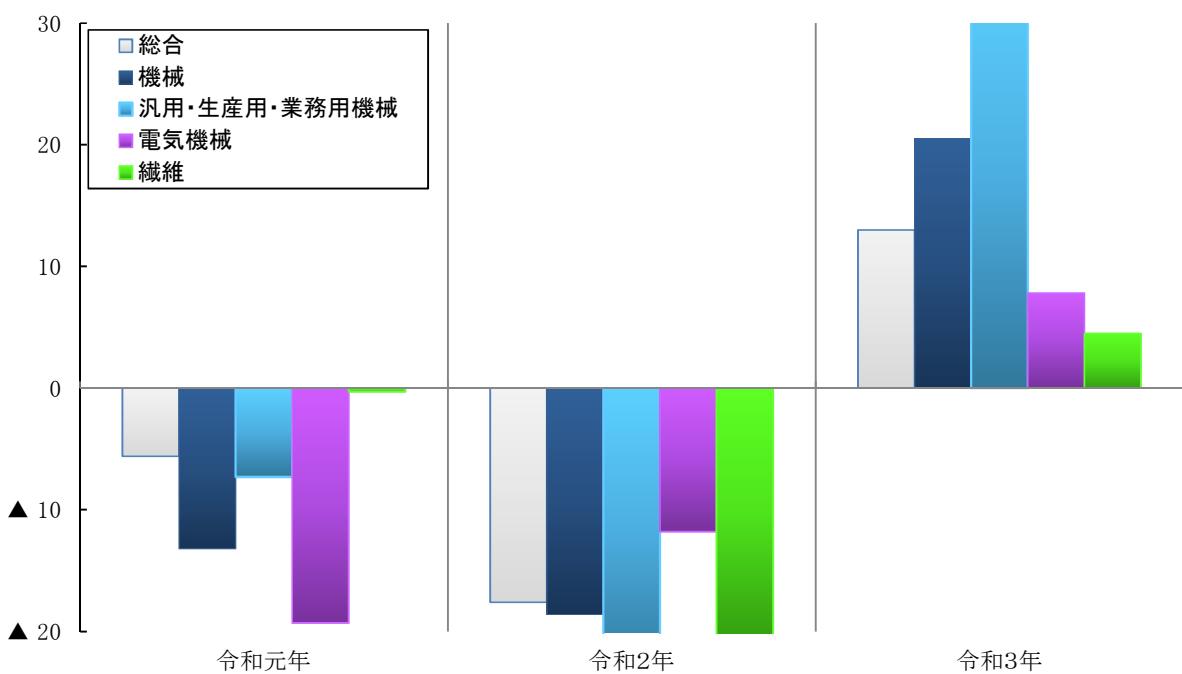


図7 四半期別総合・機械工業・繊維工業指数の推移(出荷)

(指数)

(平成27年=100)

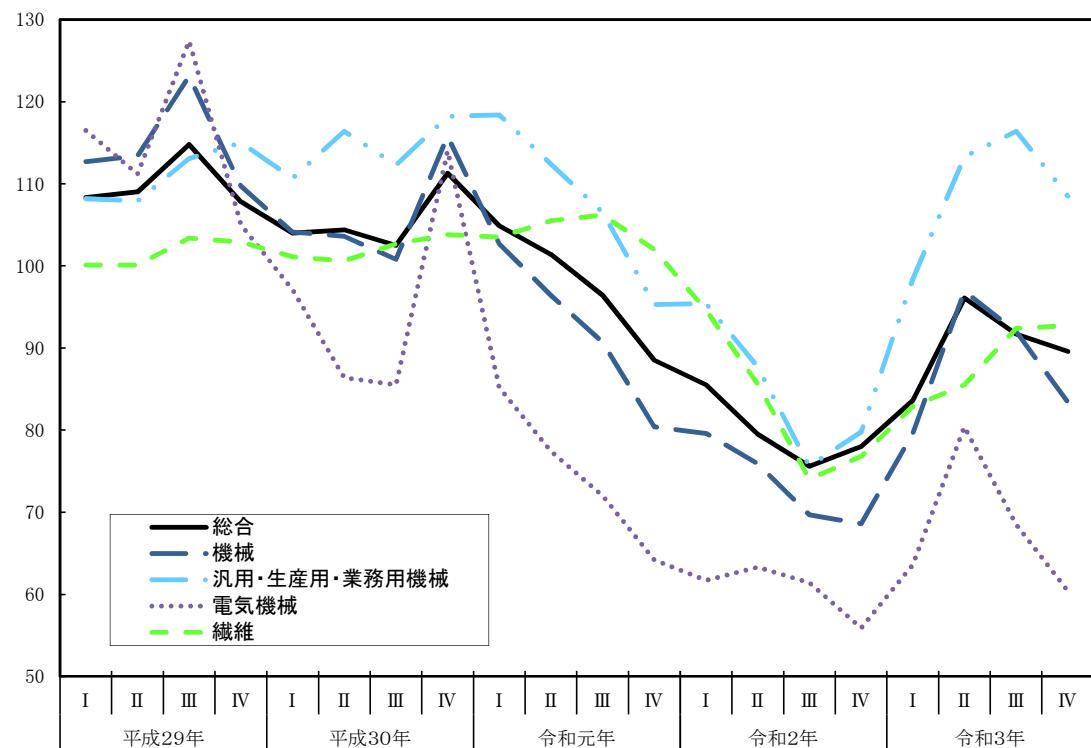
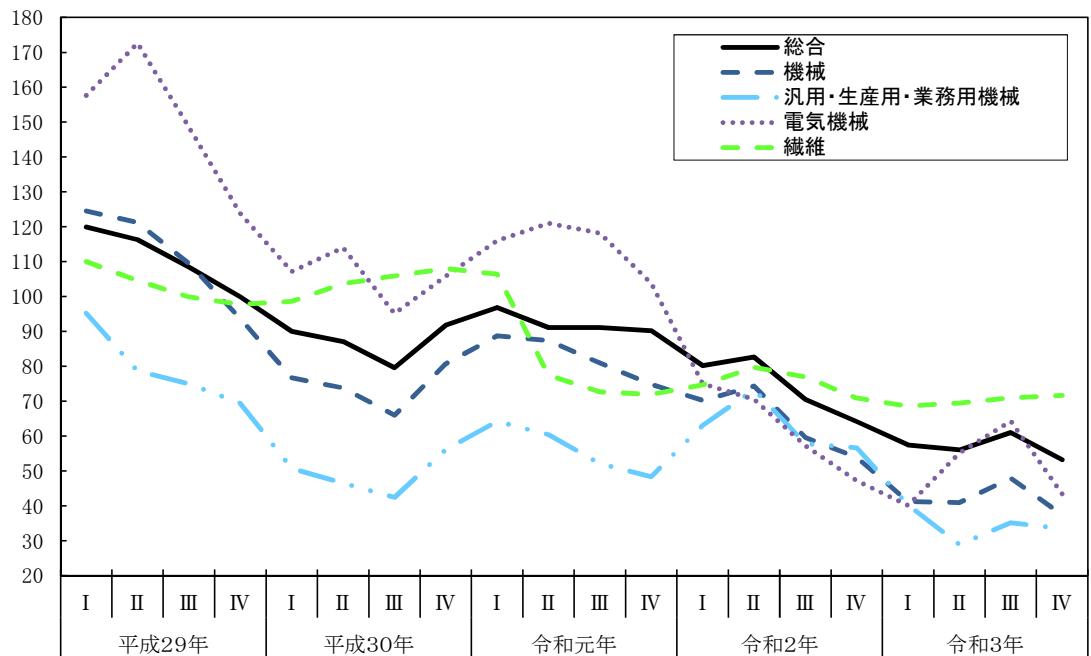


図8 四半期別総合・機械工業・繊維工業指数の推移(在庫)

(指数)

(平成27年=100)



### ③ 特產品工業

令和3年の主な特產品の生産指数をみると、陶磁器57.0(前年比▲2.1%)、漆器55.5(同▲2.5%)、打はく39.6(同▲36.9%)は低下し、けいそう土・同製品81.8(同15.4%)のみ上昇した。(表5、図9参照)

**表5 特產品工業生産指数及び前年比**

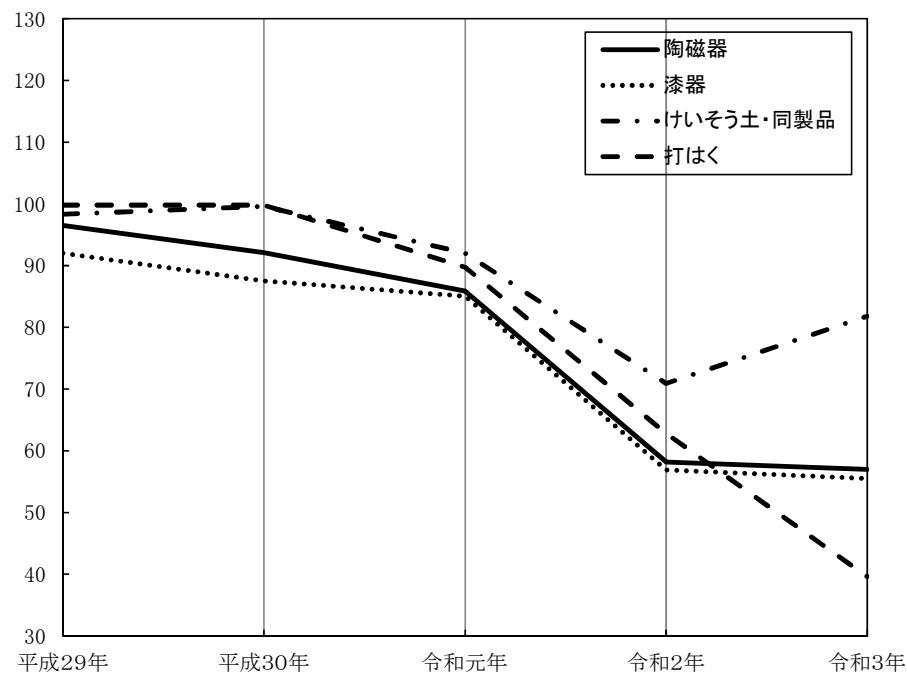
(平成27年=100)

業種 項目	平成29年		平成30年		令和元年		令和2年		令和3年	
	指標	前年比(%)	指標	前年比(%)	指標	前年比(%)	指標	前年比(%)	指標	前年比(%)
陶磁器	96.5	▲ 3.5	92.1	▲ 4.6	85.9	▲ 6.7	58.2	▲ 32.2	57.0	▲ 2.1
漆器	92.0	▲ 3.9	87.5	▲ 4.9	85.0	▲ 2.9	56.9	▲ 33.1	55.5	▲ 2.5
けいそう土・同製品	98.3	▲ 15.6	99.6	1.3	92.0	▲ 7.6	70.9	▲ 22.9	81.8	15.4
打はく	99.8	0.0	99.8	0.0	89.8	▲ 10.0	62.8	▲ 30.1	39.6	▲ 36.9

**図9 特產品工業生産指数の推移**

(指標)

(平成27年=100)



### (3) 特殊分類(財別) 鉱工業生産の動向

#### ① 最終需要財

投資財の令和3年の生産指数は101.1で、前年比19.1%の上昇となった。

投資財のうち、資本財は102.7（前年比24.3%）の上昇、建設財は91.5（同▲6.9%）の低下となった。

また、消費財の生産指数は105.4で前年比5.9%の上昇となった。（表6参照）

#### ② 生産財

生産財の令和3年の生産指数は81.5で、前年比10.6%の上昇となった。

生産財のウエイトの大部分を占める鉱工業生産財は81.5で、前年比10.9%の上昇となった。（表6参照）

**表6 特殊分類鉱工業生産指数及び前年比**

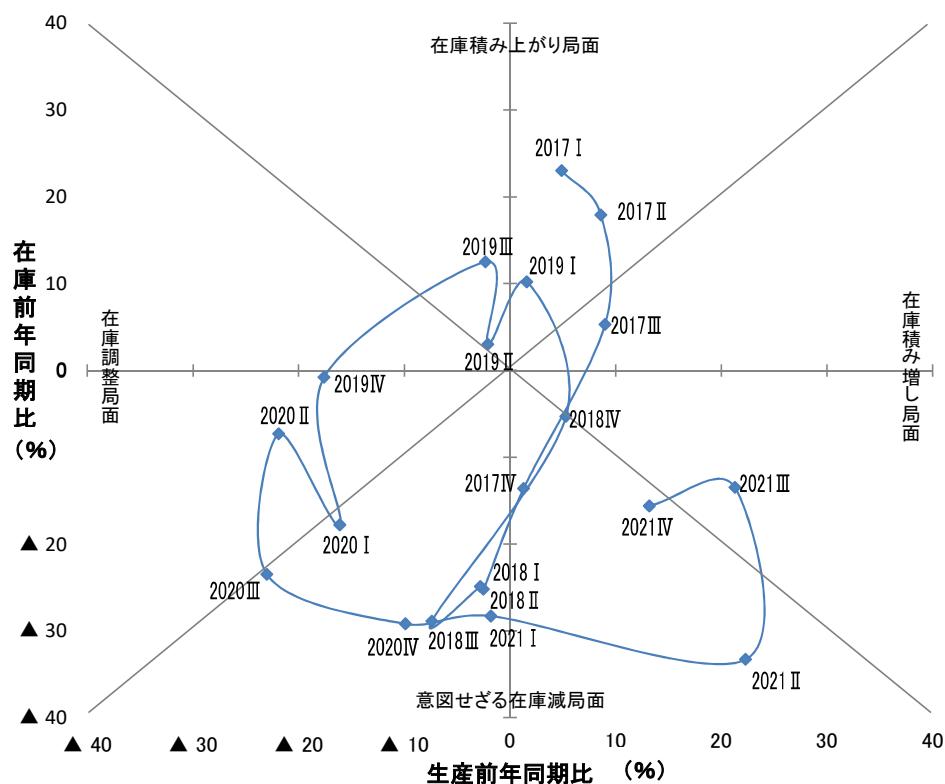
（平成27年=100）

財別 項目	年次 平成29年		平成30年		令和元年		令和2年		令和3年	
	指標	前年比(%)	指標	前年比(%)	指標	前年比(%)	指標	前年比(%)	指標	前年比(%)
鉱工業総合	108.4	5.8	106.5	▲ 1.8	100.5	▲ 5.6	82.8	▲ 17.6	93.6	13.0
最終需要財	107.4	4.4	110.4	2.8	108.9	▲ 1.4	89.3	▲ 18.0	102.4	14.7
投資財	107.7	7.8	109.1	1.3	104.0	▲ 4.7	84.9	▲ 18.4	101.1	19.1
資本財	107.2	8.5	109.2	1.9	102.9	▲ 5.8	82.6	▲ 19.7	102.7	24.3
建設財	110.6	4.0	108.5	▲ 1.9	110.7	2.0	98.3	▲ 11.2	91.5	▲ 6.9
消費財	106.6	▲ 2.9	113.5	6.5	120.2	5.9	99.5	▲ 17.2	105.4	5.9
耐久消費財	91.0	▲ 4.5	86.2	▲ 5.3	84.1	▲ 2.4	57.1	▲ 32.1	55.4	▲ 3.0
非耐久消費財	108.5	▲ 2.8	116.7	7.6	124.5	6.7	104.5	▲ 16.1	111.4	6.6
生産財	109.7	7.8	101.0	▲ 7.9	88.9	▲ 12.0	73.7	▲ 17.1	81.5	10.6
鉱工業生産財	110.0	7.9	101.1	▲ 8.1	88.8	▲ 12.2	73.5	▲ 17.2	81.5	10.9
その他生産財	99.7	3.0	94.7	▲ 5.0	91.6	▲ 3.3	82.7	▲ 9.7	83.6	1.1

#### (4) 在庫循環図から見た景気動向

令和3年（2021年）の生産と在庫の関係を在庫循環図でみると、令和3年1～3月（2021年I期）と令和3年4～6月（2021年II期）は「意図せざる在庫減局面」であったが、令和3年7～9月（2021年III期）には「在庫積み増し局面」に推移し、令和3年10月～12月（2021年IV期）はまた「意図せざる在庫減局面」に位置している。（図10参照）

**図10 在庫循環図**



#### 在庫局面の意味

##### 在庫調整局面

在庫過剰のため、減産し在庫を減らす。

##### 意図せざる在庫減局面

需要が回復し始めると、最初は生産が追いつかず在庫が減少する。

##### 在庫積み増し局面

需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対応する。

##### 在庫積み上がり局面

供給が需要より多くなると、在庫過剰になり在庫の積み上がりが起きる。





















## (1) 業種分

## ③ 在庫(季節調整済指標)

月次		鉱工業 総合	製造工業	鉄鋼業	非鉄金属業	金属製品業	機械工業	汎用・ 生産用・ 業務用機械	汎用 機械	生産用 機械	業務用 機械
ウエイ卜	10000.0	10000.0	195.2	33.3	252.9	6316.5	3575.9	185.0	3341.5	49.4	
平成 29 年	1 月	118.5	118.5	98.7	X	89.5	122.6	98.7	X	99.0	X
	2	123.1	123.1	99.2	X	97.5	129.0	102.9	X	104.0	X
	3	118.1	118.1	98.4	X	106.0	121.8	83.9	X	82.5	X
	4	117.2	117.2	96.9	X	96.8	123.8	87.1	X	86.6	X
	5	116.0	116.0	94.3	X	103.0	119.7	75.1	X	73.1	X
	6	115.6	115.6	94.3	X	112.2	120.2	73.6	X	72.2	X
	7	112.4	112.4	93.6	X	101.8	114.8	74.6	X	74.1	X
	8	110.5	110.5	92.2	X	111.5	112.0	76.8	X	76.4	X
	9	102.4	102.4	89.6	X	111.4	101.7	73.6	X	72.7	X
	10	97.2	97.2	89.2	X	106.5	91.3	64.3	X	63.0	X
	11	98.8	98.8	88.9	X	114.3	91.3	68.0	X	67.0	X
	12	103.6	103.6	85.3	X	100.0	98.6	76.0	X	75.9	X
平成 30 年	1 月	88.5	88.5	87.5	X	107.0	73.5	41.0	X	38.2	X
	2	89.4	89.4	88.3	X	115.0	76.5	52.1	X	49.7	X
	3	92.1	92.1	90.5	X	115.6	80.0	59.0	X	56.0	X
	4	89.6	89.6	90.9	X	125.6	77.8	49.9	X	47.0	X
	5	90.1	90.1	88.7	X	142.9	77.6	45.5	X	41.8	X
	6	81.7	81.7	88.0	X	132.8	66.1	44.2	X	40.7	X
	7	80.1	80.1	88.6	X	107.0	66.1	42.8	X	39.4	X
	8	76.0	76.0	88.8	X	82.3	63.2	39.4	X	35.9	X
	9	82.7	82.7	91.0	X	95.5	68.7	45.0	X	41.1	X
	10	91.1	91.1	90.4	X	104.1	79.6	61.1	X	58.7	X
	11	89.2	89.2	91.5	X	105.6	76.2	48.5	X	44.9	X
	12	95.0	95.0	95.6	X	106.8	86.4	59.0	X	55.9	X
平成 31 年	1 月	96.9	96.9	98.7	X	109.3	88.0	61.1	X	58.5	X
	2	97.8	97.8	97.8	X	97.6	90.4	75.8	X	74.2	X
	3	95.6	95.6	97.9	X	92.3	87.8	55.8	X	50.1	X
	4	92.5	92.5	98.4	X	16.4	90.0	58.5	X	54.7	X
令和元年	5	90.0	90.0	99.4	X	106.4	85.1	62.1	X	58.3	X
	6	90.9	90.9	101.6	X	111.4	87.2	60.7	X	57.1	X
	7	89.6	89.6	103.6	X	144.2	81.3	57.9	X	54.3	X
	8	88.3	88.3	107.1	X	165.8	77.6	47.4	X	42.9	X
	9	95.5	95.5	106.3	X	219.9	83.7	50.9	X	46.1	X
	10	96.2	96.2	108.5	X	172.4	82.1	50.5	X	45.9	X
	11	86.7	86.7	106.5	X	120.3	69.8	40.7	X	33.8	X
	12	87.8	87.8	105.1	X	108.0	72.5	54.1	X	49.5	X
令和2年	1 月	79.3	79.3	106.3	X	67.8	67.5	53.5	X	48.8	X
	2	78.8	78.8	107.7	X	85.2	67.7	63.1	X	58.8	X
	3	82.5	82.5	106.3	X	58.4	75.4	72.6	X	68.3	X
	4	90.2	90.2	104.2	X	102.5	84.7	89.4	X	85.7	X
	5	84.9	84.9	105.9	X	90.7	78.6	82.0	X	78.7	X
	6	72.7	72.7	101.7	X	106.0	59.7	48.5	X	43.1	X
	7	71.2	71.2	101.1	X	97.2	59.7	55.1	X	50.2	X
	8	70.8	70.8	101.3	X	90.7	58.9	55.3	X	50.3	X
	9	69.6	69.6	104.1	X	87.9	60.3	63.0	X	58.7	X
	10	64.7	64.7	101.5	X	54.3	54.8	54.5	X	49.7	X
	11	64.2	64.2	100.5	X	81.8	53.8	57.5	X	52.9	X
	12	63.4	63.4	101.9	X	94.2	53.2	57.8	X	53.5	X
令和3年	1 月	59.3	59.3	107.5	X	99.7	44.4	48.7	X	43.6	X
	2	56.7	56.7	109.7	X	111.5	40.7	39.5	X	33.5	X
	3	56.3	56.3	110.8	X	108.7	38.4	32.3	X	25.1	X
	4	52.1	52.1	109.1	X	77.6	35.2	31.6	X	24.5	X
	5	50.5	50.5	106.1	X	65.1	29.4	27.3	X	21.4	X
	6	65.3	65.3	112.8	X	26.2	58.0	27.9	X	21.9	X
	7	52.2	52.2	112.2	X	33.3	34.7	30.8	X	25.2	X
	8	55.1	55.1	104.2	X	61.8	39.8	36.8	X	31.5	X
	9	75.6	75.6	107.4	X	89.3	69.3	37.7	X	32.3	X
	10	53.5	53.5	105.4	X	86.7	33.8	31.7	X	26.3	X
	11	54.7	54.7	106.6	X	40.4	41.8	39.7	X	34.5	X
	12	51.3	51.3	104.8	X	118.4	36.7	28.7	X	23.5	X















## 4 生産動態統計表（参考）

この統計表は、生産動態統計調査のうち石川県分の主なものについて、参考として掲載したものである。

### (1) 織物生産

(調査対象=従業者10人以上の事業所)

#### (ア) 生産高

(単位=m<sup>2</sup>)

区分 年次 及び月次	総 計	綿織物	絹・絹紡織物	ナイロン長繊維		
				計	タフタ	その他の長繊維
令和元年	266,576,183	-	X	68,501,505	52,761,247	15,740,258
2年	203,828,195	-	X	48,063,275	34,246,105	13,817,170
3年	216,806,556	-	X	55,310,890	41,325,391	13,985,499
令和3年 1月	15,143,827	-	X	3,805,857	2,879,117	926,740
2月	16,192,145	-	X	3,996,924	3,007,514	989,410
3月	16,905,601	-	X	4,356,255	3,288,599	1,067,656
4月	17,276,079	-	X	4,158,333	3,105,927	1,052,406
5月	16,199,987	-	X	4,166,365	3,096,270	1,070,095
6月	19,475,098	-	X	4,926,143	3,772,345	1,153,798
7月	19,071,681	-	X	4,896,717	3,689,392	1,207,325
8月	16,987,200	-	X	4,170,297	3,115,654	1,054,643
9月	20,266,965	-	X	5,148,345	3,831,756	1,316,589
10月	21,090,753	-	X	5,476,659	4,135,313	1,341,346
11月	20,272,787	-	X	5,274,853	3,857,377	1,417,476
12月	17,924,433	-	X	4,934,142	3,546,127	1,388,015
令和3年 平均	18,067,213	-	X	4,609,241	3,443,783	1,165,458

#### (ア) 生産高(つづき)

(単位=m<sup>2</sup>)

区分 年次 及び月次	ポリエステル長繊維					その他の長繊維	ポリエステル短繊維
	計	タフタ	デシン・ジョーゼット ・ポンジー	加工糸織物	その他の長繊維		
令和元年	180,246,135	95,468,080	7,758,474	57,769,156	19,250,425	X	X
2年	144,206,507	72,671,861	7,546,401	45,690,994	18,297,251	X	X
3年	153,079,007	82,617,871	7,693,501	46,532,523	16,235,112	X	X
令和3年 1月	10,777,877	5,716,283	637,248	3,258,855	1,165,491	X	X
2月	11,585,031	6,129,210	637,892	3,363,671	1,454,258	X	X
3月	12,024,849	6,667,840	649,762	3,270,914	1,436,333	X	X
4月	12,477,754	6,478,673	652,027	3,938,301	1,408,753	X	X
5月	11,366,388	5,943,780	594,617	3,543,823	1,284,168	X	X
6月	13,624,456	7,418,606	596,649	4,198,902	1,410,299	X	X
7月	13,473,308	7,399,658	605,476	4,161,377	1,306,797	X	X
8月	12,141,945	6,312,045	610,445	3,943,904	1,275,551	X	X
9月	14,383,346	7,908,107	676,026	4,378,804	1,420,409	X	X
10月	14,784,635	8,314,949	674,256	4,404,284	1,391,146	X	X
11月	14,168,345	7,886,948	661,204	4,206,664	1,413,529	X	X
12月	12,271,073	6,441,772	697,899	3,863,024	1,268,378	X	X
令和3年 平均	12,756,584	6,884,823	641,125	3,877,710	1,352,926	X	X

(注) 「人絹・アセテート織物」、「ビスコーススフ織物」は「その他の長繊維」に含めた。

## (イ) 出荷高及び在庫高

(単位=m<sup>2</sup>)

区分 年次 及び月次	総 計		うち合成繊維織物	
	出 荷 高	在 庫 高	出 荷 高	在 庫 高
令和元年	362,450,598	18,170,764	353,221,311	17,970,795
2年	281,064,493	15,435,027	277,395,805	15,411,699
3年	307,500,825	13,261,554	305,666,549	13,185,793
令和3年 1月	22,950,630	14,478,564	22,895,316	14,448,446
2月	22,766,556	14,231,142	22,706,452	14,187,654
3月	23,093,669	15,605,087	23,028,765	15,549,239
4月	26,473,864	13,518,716	26,376,992	13,426,628
5月	23,248,493	13,198,372	23,107,887	13,069,789
6月	26,017,211	13,928,622	25,834,738	13,802,163
7月	28,306,049	13,493,693	28,140,002	13,402,938
8月	24,771,153	12,656,679	24,591,015	12,596,629
9月	26,616,006	14,101,303	26,427,263	14,032,952
10月	28,331,568	14,832,000	28,089,488	14,772,828
11月	29,262,784	14,180,973	29,033,222	14,112,144
12月	25,662,842	13,261,554	25,435,409	13,185,793
令和3年 平均	25,625,069	13,957,225	25,472,212	13,882,267

## (ウ) 合成繊維織物生産高の全国との比較

(単位=千m<sup>2</sup>)

区分 年次 及び月次	合成繊維織物 (うち、ナイロン長繊維・ポリエスチル長繊維)			
	石 川 県		全 国	
数 量	対 全 国 比 (%)	数 量	対 全 国 比 (%)	
令和元年	248,748	47.5	523,579	100.0
2年	192,270	45.7	420,629	100.0
3年	208,390	48.6	428,410	100.0
令和3年 1月	14,584	46.2	31,553	100.0
2月	15,582	46.7	33,392	100.0
3月	16,381	45.6	35,894	100.0
4月	16,636	47.4	35,099	100.0
5月	15,533	48.2	32,217	100.0
6月	18,551	49.6	37,380	100.0
7月	18,370	49.8	36,893	100.0
8月	16,312	49.8	32,751	100.0
9月	19,532	50.7	38,544	100.0
10月	20,261	51.2	39,609	100.0
11月	19,443	50.1	38,779	100.0
12月	17,205	47.4	36,298	100.0
令和3年 平均	17,366	48.6	35,701	100.0

(注) 全国の資料 : 令和3年(2021) 経済産業省生産動態統計年報

## (2) 染色整理

(調査対象=主たる工程を動力による機械・設備によるものであつて従業者20人以上の事業所)

### (ア) 染料、顔料の消費高

(単位=kg)

区分 年次 及び月次	染 料										顔 料
	染料計	直接	酸 性	カチオン・アニリン・ その他の塩基	建 硫化を含む)	分 散	反 応	螢 光	その他の染料 (アニリンを 含む)		
令和元年	712,078	X	136,578	13,694	-	431,354	6,815	39,646	X	X	
2年	582,087	X	96,060	16,714	-	361,824	4,631	32,434	X	X	
3年	602,400	X	102,643	15,816	-	399,274	X	X	X	X	
令和3年 1月	48,595	X	6,744	1,589	-	34,322	X	2,157	X	X	
2月	49,630	X	8,380	2,049	-	31,892	214	2,246	X	X	
3月	50,546	X	7,587	1,590	-	34,413	245	1,614	X	X	
4月	49,897	X	8,073	1,138	-	32,979	358	1,444	X	X	
5月	49,121	X	8,660	1,330	-	31,859	419	1,040	X	X	
6月	46,424	X	8,137	1,235	-	30,333	439	596	X	X	
7月	44,177	X	9,083	573	-	27,741	318	X	X	X	
8月	46,540	X	9,262	692	-	29,205	330	676	X	X	
9月	54,389	X	11,250	675	-	34,860	235	694	X	X	
10月	56,463	X	8,780	1,492	-	39,315	243	418	X	X	
11月	51,157	X	8,829	1,681	-	34,051	329	815	X	X	
12月	55,461	X	7,858	1,772	-	38,304	292	709	X	X	
令和3年 平均	50,200	X	8,554	1,318	-	33,273	X	X	X	X	

### (イ) 加工高

(単位=千m<sup>3</sup>)

区分 年次 及び月次	織 物										区分 年次 及び月次
	合 計	精練及び漂白品		浸 染 品		な つ 染 品		整 理			
		輸 出 用	国 内 用	輸 出 用	国 内 用	輸 出 用	国 内 用	輸 出 用	国 内 用		
令和元年	193,261	39,091	9,913	77,446	36,665	X	X	X	X	X	
2年	160,756	42,515	8,262	58,704	28,707	X	X	X	X	X	
3年	171,025	34,243	8,331	74,349	30,380	X	X	X	X	X	
令和3年 1月	12,565	3,186	581	4,749	2,200	X	X	X	X	X	
2月	14,414	X	796	6,218	2,504	X	X	X	X	X	
3月	13,023	X	846	4,524	2,519	X	X	X	X	X	
4月	13,355	X	720	5,440	2,699	X	X	X	X	X	
5月	12,396	X	610	5,217	2,460	X	X	X	X	X	
6月	13,063	2,443	789	4,874	2,893	X	X	X	X	X	
7月	13,524	X	1,071	5,440	2,514	X	X	X	X	X	
8月	14,724	X	548	7,281	2,468	X	X	X	X	X	
9月	16,543	X	554	8,840	2,297	X	X	X	X	X	
10月	15,857	X	734	7,426	2,419	X	X	X	X	X	
11月	15,998	3,405	599	7,280	2,846	X	X	X	X	X	
12月	15,563	X	483	7,060	2,561	X	X	X	X	X	
令和3年 平均	14,252	2,854	694	6,196	2,532	X	X	X	X	X	

## (イ) 加工高(つづき)

(単位=千m<sup>3</sup>)

区分 年次 及び月次	合計	ニット生地							
		精練及び漂白品		浸染品		なつ染品		整理	
		輸出用	国内用	輸出用	国内用	輸出用	国内用	輸出用	国内用
令和元年	57,928	X	X	9,140	47,075	X	X	-	-
2年	51,007	X	X	6,833	42,545	X	X	-	-
3年	55,038	X	X	8,000	45,518	X	X	-	-
令和3年 1月	4,259	X	X	590	3,569	X	X	-	-
2月	4,442	X	X	802	3,486	X	X	-	-
3月	4,509	X	X	721	3,637	X	X	-	-
4月	4,858	X	X	755	3,917	X	X	-	-
5月	4,584	X	X	698	3,768	X	X	-	-
6月	4,879	X	X	521	4,244	X	X	-	-
7月	4,674	X	X	643	3,862	X	X	-	-
8月	4,311	X	X	521	3,694	X	X	-	-
9月	4,570	X	X	668	3,792	X	X	-	-
10月	4,701	X	X	766	3,797	X	X	-	-
11月	4,711	X	X	724	3,913	X	X	-	-
12月	4,540	X	X	591	3,839	X	X	-	-
令和3年 平均	4,587	X	X	667	3,793	X	X	-	-

## (3) 銑鉄鋸物

(調査対象=従業者30人以上の事業所)

## (ア) 生産高

(単位=t、千円)

区分 年次 及び月次	合計		産業機械器具用、 金属工作・加工機械用		その他一般機械用		輸送機械、その他用	
	重量	金額	重量	金額	重量	金額	重量	金額
令和元年	28,899	6,224,000	5,662	1,460,000	12,291	2,336,000	10,946	2,428,000
2年	21,658	4,840,000	4,041	986,000	7,162	1,568,000	10,455	2,286,000
3年	27,541	6,407,000	4,999	1,264,000	10,772	2,497,000	11,770	2,646,000
令和3年 1月	2,128	474,000	353	87,000	848	184,000	927	203,000
2月	2,251	516,000	384	97,000	920	210,000	947	209,000
3月	2,346	536,000	420	105,000	971	218,000	955	213,000
4月	2,243	518,000	436	110,000	839	189,000	968	219,000
5月	2,212	513,000	427	109,000	815	186,000	970	218,000
6月	2,466	565,000	426	106,000	947	209,000	1,093	250,000
7月	2,290	538,000	396	95,000	899	219,000	995	224,000
8月	2,003	478,000	386	99,000	706	179,000	911	200,000
9月	2,401	551,000	426	105,000	988	224,000	987	222,000
10月	2,432	577,000	436	113,000	978	232,000	1,018	232,000
11月	2,507	590,000	463	125,000	1,024	233,000	1,020	232,000
12月	2,262	551,000	446	113,000	837	214,000	979	224,000
令和3年 平均	2,295	533,917	417	105,333	898	208,083	981	220,500

(注) 球状黒鉛鋸物を含む。

## **令和3年 石川県鉱工業生産統計**

令和5年8月発行

編集・発行 石川県県民文化スポーツ部  
女性活躍・県民協働課統計情報室  
〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地  
TEL (076) 225-1342 (直通)  
TEL (076) 225-1111 (代表) 内線3749  
電子メール [toukei@pref.ishikawa.lg.jp](mailto:toukei@pref.ishikawa.lg.jp)  
ホームページアドレス  
<https://toukei.pref.ishikawa.lg.jp/>